

株式会社 能率機械製作所 長井工場

所在地 長井市成田805-2
(本社) 東京都江戸川区

従業員 19名(長井工場)

生產品目 高性能・高剛性プレス機械

社員の方々の多くが本校の卒業生です。



ア. 実習生

山形県立長井工業高等学校

機械システム科 S君(赤湯中出身)、
Y君(長井北中出身)

イ. 実習内容

- 工具を使った手仕上げ作業、
- 旋盤、フライス盤を使った機械加工

ウ. 期日

平成21年6月16日(火)~18日(木) の3日間

エ. 事業所より

- 緊張していた様子でしたが、集中してまじめにとりこんでいました。
- わからないことがあるときは、もっと積極的に質問してほしい。
- 物静かな感じはあったが、質問にははっきりと答えてくれた。
- 機械の組み立てを実際にしてみて、ものづくりの楽しさを感じてもらえたと思う。
- 帰る際のあいさつが素晴らしかった。あいさつ等が一番の基本だと改めて思う。
- 共同作業は声をかけあいながらすることができた。技術や技能はここが大事である。

オ. 感想

S君

私は、今回のインターンシップで大変多くの大切な事を学ばせていただきました。

一つ目は、挨拶です。挨拶をする事によって会社の中でのコミュニケーションを取る事ができ、また挨拶は一般常識として大切だと思いました。ですから私は、会社に出社する際は他の社員の方々に元々良く挨拶をするよう心掛けたいと思いました。

二つ目は、言葉使いです。会社の中では、年下の方が年配の方にきちっとした言葉使いをしているのを見て、やはりどこでも先輩への言葉使いは大切だと思いました。私は今まで年上の人に少し乱暴な言葉使いをしてしまった事があるので、会社では社員の方と話す時は失礼が無いような言葉使いで接するよう心がけるようにしたいです。

三つ目は、お金を稼ぐ大変さです。私は、今まで働いてお金を稼ぐ事はあまり想像できませんでした。しかし、たった3日間でしたが、立ち作業で足や腰がとても疲れました。今まで親の苦勞などを感じる事が出来ませんでした。今回の体験で私たち家族の為に頑張ってくれているのだと感じまし

た。

今回のインターンシップでは大変多くの事を学びました。今後はこの3日間で学んだ事を学校生活や就職などに生かしていきたいと思えます。

Y君

今回の能率機械製作所での三日間のインターンシップで、将来についての考え方が大きく変わりました。

一日目緊張しながら会社に集合したら、インターンシップ担当者の課長さんが出迎えてくださり、色々話をしながら説明していただき、初日からそれほど固くならず作業することができました。作業着に着替え、朝礼で僕達を紹介していただきました。挨拶をして、緊張したことを乗り越えました。次に工場内を見学しました。学校では見た事の無い、大きな機械や工具があり、とても驚きました。この日の作業は旋盤作業でした。学校の旋盤とは造りが違うので、初めて使う感じでやりました。今までやったことのある作業はできましたが、R部の製作に苦戦しました。

二日目は残っていた旋盤作業と、フライス盤作業です。これも同じく学校の実習でやったことがありましたが、造りが違って、とても大変でした。でも去年卒業した先輩がフライス盤の指導者でした。慣れない機械で分からないことがあると、とてもやさしく丁寧に、分かるまで教えていただけましたし、能率機械製作所の色々な話も聞かせていただき、とてもいい一日になったと思えます。

三日目は社員の方も一番きついと言っていた、R面鑄掛けでした。腰を使いながら丁寧に細かく削っていきました。言われた通り、本当にきつかったです。R面の後はボール盤での穴開け作業でした。最後は会社で今製作している機械の部品の一部の組み立て作業です。作り上げた時は充実感があり、とてもうれしかったです。

今回のインターンシップは本当に良かったと思えます。ほとんどの人が長井工業卒の先輩で、気軽に話し掛けてもらえましたし、昼休みはサッカーに誘っていただいたりして三日間を楽しく過ごす事ができました。能率機械製作所を選択して本当に良かったと思えました。ここで学んだことを活かして自分に合った道を進めるようになりたいと思えました。

本校のインターンシップの概要

インターンシップとは、生徒が一定期間（ごく短期ではありますが…）様々な事業所で実際の作業等を行うなどの就業体験をすることを言います。来るべき就職活動に先駆けて就業体験を積むことで、就職してからのミスマッチを防ぐ目的もあります。長井工業高校では、平成13年度から、西置賜地域を主体とした「地元」の事業所に協力をお願いして実施しています。これまでの9年間に1,400名程の生徒が就業体験をしています。

インターンシップでお世話になった企業に好感を持ち、その企業への就職を希望したり、早期離職率が事業を実施する前よりも少なくなって来ている傾向があるなど、一定の成果が見られます。